

ロンドン條約は警告付 國防充實費支出を言質に

樞府批准は八月下旬頃か

海軍々事參議會議は滿場一致でロンドン條約に關した。陛下への奉答文に「條約の兵力量は國防に敵敗多し」と明記することに決したが、之は政府にとりては重大視されてゐる。即ち東郷元帥等の主張は「補助艦總体の七割、大型巡洋艦の七割、潜水艦の對等比率を三大原則としての要求」が貫徹されておらぬが、公然と指摘し。

晩年を誤らすな

氣遣る東郷元帥の身邊

ロンドン海軍條約の成程には、東郷元帥を中心として暗信して、政府はその成功を確実に飛躍を試る者あり。之が爲して、各方面でも好評を博してゐる。一九二八年度の同國へのガムの輸出は四百四十四噸、其價格一千九百二十セント、同四百六十四ミルが

「那智」級巡洋艦は

居住性に一大缺點

舷窓を密閉すれば、

殆ど作業に堪る者がない

我海軍の「那智」級一萬噸巡洋艦が列強のそれに比較して攻防速の三要素において断然優越し、一大脅威とされてゐるが、去る五月下旬から約一ヶ月間、南洋方面に活動したが、その居住性に於て一大

缺陷を認めたのである。

下締工事中の同型艦四隻の一部設計に變更せねばならぬと傳へられて居るが、それは戦闘力の優越性ののみ力を注がれ、乗組員の居住性を犠牲に供したがが判り、之と共に、豫期以上の成績をあげたが、ひどく今回の耐熱訓練による影響をもたらすものと見られる。

一食料は特に營養収得と

海軍の士官は井上藏相を

官邸に訪問し、郵便貯金下

の時期、率及び低賃通勤

就ては、政府の意見の衝突はもらず、海軍部内の者のみが同條約が所定の大原則を守ることで、蘇派の一部ではこれ等に貫徹しなかつたと云ふ意の人々によつて東郷元帥の晚向をもつて反対してゐるのである。

軍部と政府の意見が一致するが、元帥を取巻く人々の行動を憂慮してゐる模様である。

中野選信次官は井上藏相を

官邸に訪問し、郵便貯金下

の時期、率及び低賃通勤

就ては、政府の意見の衝突はもらず、海軍部内の者のみが同條約が所定の大原則を守ることで、蘇派の一部ではこれ等に貫徹しなかつたと云ふ意の人々によつて東郷元帥の晚向をもつて

移民會社か棄民會社か 是は由々しき人道問題

罪無き新移民を奥地へ棄つ

配耕に窮した海興が

海外興業株式會社は日本に於ける唯一のブラジル行移民取扱業者である。政府は之に對し補助金まで下附して人口と糧食問題に行き詰つた國民の海外移住を獎勵し、國民も亦政府の保證する此の移民會社を信頼し、萬里の異後に旅にも何等不安を抱くことをなくして彼等に託すのである。渡船を決行してゐる所である。

然るに近來一般農界不振にて新移民の需要如何と氣氛は渡船を遙々遠ざけて運來つた新移民を、恰も大か猫を棄てる如く奥地の驛に棄てゝゐる、それは莫迦げたるものか? と、記者が彼等新移民を棄てると云ふ耳を疑つたのだ、何れども果然!

自分自身の耳を疑つたのだ、何れども果然!

それは事實であつた。

恋のバーガイオ 不鳴樓



教宗欄

神を知る (六)

真心の聲より神

なごやかな午後の日足に花マゼンがほろ／＼と散つて雨上りの涼風がまだ乾ききらない夕しい洗髪をなぶつてゆく

本の香の新しいベルランダの藤椅子に読むともなしにそのふくよかな膝の上に乗つけて美しい婦人雑誌チラ／＼と色彩の鮮やかな口繪のページがハネ返れるそれをしと

やかに白魚の指でおさへてウツリと所在なさの人の懷こい眼上げて籠のしまくに止つたば、ガイオを見つから

ベコニヤの鉢が二つ三つ

バ、ガイオは急がしそうに羽蟲をとつてゐる

毎日水汲みに来る隣の奥様の聲で「今日わ奥様いらぬのない静かさをいぶかるやうに脚下にまづばる飼犬のSに翻ひかけるやうに言つたかから勝手なれた背戸口から

ラ、コジニヤを通り抜けた奥様お留守?」と人氣の聲がして、奥村此方へいら

バシリと側の圓卓子に雑誌を伏せてから隣足で揉られた

俺等百姓だ朝月夜星

身の強さ、、、

俺百姓だ黒鐵の腕、、、

山を開いて身の強さ、、、

俺百姓だ火が燃える

遠くは、、、カフエーの海、、、

俺百姓だ胸に代へて身の強さ、、、

俺百姓だ山を開いて身の強さ、、、

俺百姓だ火が燃える

奥様の獨語にバ、ガイオは可愛い眼を圓くして娘をして

「居るわよ、、、」とお嬢を話すわよ」

奥様の獨語にバ、ガイオは可愛い眼を圓くして娘をして